



## 歴史の重みと責任

副校長 松島 智子

ひと月前の11月2日(土)、さわやかに晴れ渡った中、港区立高松中学校の創立70周年記念式典及び祝賀会が盛大に行われました。高松中学校ゆかりの皆様にお集まりいただき、生徒・教職員一同喜びもひとしおです。と同時にこれまで高松中学校の伝統を受け継ぎながら、新たな歴史を重ねてこられた諸先輩方には感謝するとともに、そのご苦勞に対し尊敬の気持ちでいっぱいになりました。今度は私たちが、高松中学校の歴史をつなぎ、そして新たなページを作っていかなければならないという責任があります。その責任の重みを考えると、身が引き締まる思いがしますが、全校合唱で一つになった生徒の皆さんの今後の成長に期待をしています。よろしくをお願いします。



【創立70周年記念式典より】

さて、私たちが、合唱コンクールや周年行事に追われている中、日本では、大きな出来事がありました。9月20日～11月2日に日本で開催された「ラグビーワールドカップ2019」でみせた日本代表の大躍進です。自国開催とはいえ、ベスト8に入り、決勝トーナメントに進むという結果を、いったい誰が予想できたでしょうか。試合を重ねるごとに、その魅力に取りつかれたファンが増えていき、国民の気持ちが一つになるようなそんな感覚すら覚えました。多くの人が、「ラグビーワールドカップ」に引き寄せられていったのは、強豪といわれていたチームに勝ったということだけではありません。彼らの人として伝わってくる素晴らしさが、そう思わせたのだと私は思います。では、その素晴らしさはどこからくるのでしょうか。それは彼らの行動の一つ一つから、感じられました。この大会に向けて長期間、辛い練習にも耐えてきたという自信や、仲間との友情、お互いの信頼感、人種を超えた一つのチームとしての誇り、強い相手にも立ち向かっていく強さ、得点を入れたときにベンチを含めてチーム全員で喜び合う姿など、随所に表れていました。皆が同じ気持ちで、同じ目標をもって向かい、そして成し遂げていくその過程こそが、まさに「ONE TEAM」であり、日本がここまで活躍できた理由に他なりません。また、あれだけの活躍をした後にも関わらず、決して奢らず、常に感謝の気持ちを忘れることなく、冷静に対応していたキャプテンのインタビューからは、代表としての責任の重みが感じられました。

しかし、感動を巻き起こしたのは、日本の選手だけではありません。大会期間中、日本は大きな台風に見舞われ、各地に甚大な被害をもたらしました。そのなかで、試合が中止となったカナダの代表選手は、釜石に残り、掃除などのボランティア活動を行いました。どうしたらいいか途方に暮れていた地元の人たちにとって、彼らの行動は、どれほど心強くありがたかったことでしょうか。

いよいよ来年は、オリンピック・パラリンピック(オリ・パラ)が東京で開かれます。このオリ・パラがただ単に記録の更新や技を競うだけでなく、新しい出会いからたくさんの気付きが生まれるように、人と人との心をつなぐ機会になってほしいと願っています。

## 2年生 和菓子作り体験・出前授業

11月29日(金)に2年生を対象に、外部講師をお迎えして、2つの授業を行いました。一つは、『和菓子作り体験』です。3学期に美術科で行う、「和菓子のデザイン」の授業に向けて、本物を知るといことで専門家の先生をお招きして行いました。作った和菓子はお家へ持ち帰り、保護者の方にも味わっていただきました。保護者の方の感想には、「今回の体験を通して家族の会話ができた」というほほえましいものもありました。



もう一つは、例年行っている理科の出前授業です。お茶の水女子大学の先生にお手伝いをいただき、本物のカニを用いて足のしくみについて、実際にその動きや可動域などを調べ、普段あまり考えることのないテーマについて、深く学ぶことができました。



どちらの授業も、本物を使うからこそ、興味・関心・意欲が高まり、より理解を深めることにつながると思います。このような貴重な授業を体験できて、生徒も大変、喜んでいました。

## 全校道徳（オリンピック・パラリンピック）講演会

11月30日(土)パラリンピック カヌー選手の 瀬立 モニカさんをお招きして講演会を開きました。瀬立さんは、高校生の時に事故で下半身不随となり、車いす生活になりました。しかし、そんな大きなけがを負ったにもかかわらず、けがから1年後、彼女はパラカヌーの選手として競技に復帰します。そして、努力と持ち前の明るさで、パラリンピックに出場するまでの選手に成長します。彼女は「一人ではできなかった。周りの皆からの応援が支えになった。」と感謝の気持ちを常に持ち続けています。何より闘病中にお母さんがかけてくれた「笑顔は副作用のないくすり」という言葉が、彼女の一番の支えであり、拠り所であったと話してくれました。



最後に、来年の9月3日(木)～5日(土)に行われる「パラリンピックカヌーでのご活躍を全校生徒で応援します」と生徒会長の山本君からエールを送りました。

「瀬立選手、頑張ってください。」

## 文化の秋！今年もたくさんの賞をいただきました

◇税についての作文・標語 入賞	【作文】	《芝税務署長賞》	3年	〇〇	〇〇
		《東京都港都税事務所長賞》	3年	〇〇	〇〇
		《芝納税貯蓄組合連合会 会長賞 入選》	3年	〇〇	〇〇
	【標語】	《東京都港都税事務所長賞》	3年	〇〇	〇〇
◇第69回“社会を明るくする運動”作文コンテスト		《港区推進委員会委員長賞》	1年	〇〇	〇〇
◇港区読書感想文コンクール 優秀：	1年	〇〇	〇〇〇		
	2年	〇〇	〇		
	3年	〇〇	〇〇		
◇港区明るい選挙啓発ポスター 入選：	3年	〇〇〇	〇〇		
◇薬物乱用防止ポスター、標語コンクール					
【ポスター】	優良賞：	1年	〇〇	〇〇〇	
【標語】	優良賞：	3年	〇〇	〇〇	3年 〇〇 〇〇〇



(敬省略)

※ 受賞者の皆さん、おめでとうございます。

保護者の方へ…「学校評価アンケート」を配布しました。12月12日(木)締切りです。三者面談の際にお持ちいただいても結構です。提出をどうぞよろしくお願いいたします。